



# ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2024.1.25  
No. 056

お土産を推奨する JR 東日本！

**しかし、職場ではお土産が安易に置けなくなる！？**

～まさにJRの常識は社会の非常識～

〇〇さん旅行先で

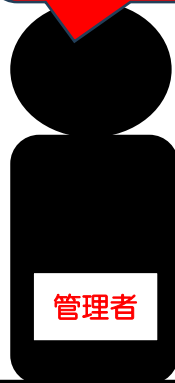


いやー1週間の一人旅楽しかった。旅先でお土産買ったし、みんな喜んでくれるかなー??

〇〇さんの職場にて

このお菓子は、管理者の許可を得てないものですので撤去します！

このお菓子誰から？



〇〇からの  
お土産みたいよ！



JR東日本は今、鉄道分野だけでなく生活ソリューション事業であるホテル業、不動産業などにも力を入れている。旅のおお供の駅弁、旅行先でのお土産など鉄道とゆかりのある駅ナカやショッピング事業にも力を入れおり、昨秋「JR東日本お土産グランプリ2023」を開催し、多くのお客さまがこのイベントを参考にお土産を選び購入している。しかし、JR東日本のある職場では今月、一枚の掲示が出回っている。中身については「共有スペースにおける飲食物の配布について」つまり、職場の休憩室に無断にお土産など置いてはいけない、管理者の許可を必ず得るようにとのことである。日本には長期にわたる休暇をとった場合や退職者など職場の仲間に恩返しの社会慣習がある。また、お土産は旅先での特産品など周りに広げ、興味を持ってもらうことによりJR東日本の収益アップにもつながる方法の一つでもあり、地域社会の発展に貢献している行為でもある。今回の会社からの攻撃はまさに「JR東日本の常識は社会の非常識」であり、「BUY JR」を推進している会社の戦略とかけ離れ、整合性が取れない行為である。労働の複務化により社員は疲弊している今日、社員の安らぎまで奪う会社でいいのか？

**最近のJR東日本はおかしいと感じませんか？**

**みなさん一緒に働きやすい職場を目指そう！**